**文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」**

**2025年度　女性研究者研究成果発表支援事業　実施要項**

1. 【概要】

本事業では、女性研究者が研究成果を発信するための諸費用（A国際論文英文校閲、B国際論文投稿費、C学会参加費）を助成する。女性研究者の優れた研究成果を世界により多く発信し研究業績向上につげることを目的とする。

A国際論文英文校閲費助成：　1件6万円まで

B国際論文投稿費助成：1件40万円まで

C学会参加費助成：　国際学会8万円、国内学会２万円まで

とし、１人当たり年度内各１回までの助成に限る。各助成は併用可能とする。ただしその場合は優先順位を示すこと。

1. 【応募資格】

徳島大学に所属する女性研究者

（特任教員、研究員、技術職員を含む。学生及び博士の学位を有しない研究生等を除く。）

1. 【応募書類】

下記、A、　B、　Cの要項参照

1. 【応募締切】
2. ２０２5年　６月27日（金）必着
3. ２０２5年10月17日（金）必着

ＡＷＡサポートセンターにおいて選考を行い、支援対象者を決定する。

第一次募集で予算が上限に達した場合は、第二次募集を行わない。

1. 【選考方法及び結果の通知】

ＡＷＡサポートセンターで書類選考により採否を決定し、申請者へメールで通知する。

なお、審査結果に対する問合せには応じられない。

1. 【提出・問い合わせ先】

ＡＷＡサポートセンター

Ｅ-mail： [awa@tokushima-u.ac.jp](mailto:awa@tokushima-u.ac.jp)

1. 【特記事項】

※本支援を受けた女性研究者は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」において実施する研究交流発表会にて演題登録、発表を行うこと。また本補助金事業において実施する研修等にも積極的に参加すること。

A国際論文英文校閲費支援

1. **【支援対象****】**

２０２５年４月１日以降　２０２6年２月末日までに国際学術雑誌への投稿用論文の英文校閲を行い納品が完了するもの。申請時に他の研究費による立替払いが完了していないもの。

　　※発注日が２０２５年４月１日以降であるものに限る。

※自身が主たる著者として発表するものに限る。

※助成の対象とする「国際学術雑誌」は、原則として、以下に掲げる基準に合致するものであること。

1. 査読が行われる英文の学術雑誌であること（学会要旨は不可）。
2. 投稿規定や編集委員の情報などが英文で公開されていること。
3. 論文、もしくは論文要旨を、Ｗeb等を通じて世界の研究者が閲覧できること。
4. **【支援金額等】**

１件最大6万円まで

１人当たり年度内１校閲までの助成に限る。

1. **【応募書類**】

　 （１）申請書A

（２）校閲経費の見積書（コピー）

1. **【決定後の手続】**

　　本事業の支払手続きは、ＡＷＡサポートセンターで行う。選考の結果採用された申請者は各自で発注を行い、校閲原稿の納品後速やかに下記の書類をAWAサポートセンターまで提出すること。

（１）立替払による場合

1. 立替払請求書
2. 校閲経費の領収証（原本）　または　クレジットカード利用明細

領収証は「領収証」「Receipt」等の記載があり、件名、宛名、業者名、日付、金額の記載があるもの。決済完了メールの写しは不可。クレジットカード利用明細は、確定済みのもの。

1. 英文校閲を受けた原稿（コピー）
2. その他関係書類（請求書、納品書等）

（２）立替払以外の場合

1. 校閲経費の見積書（原本）（社印及び代表者印の押印があること）
2. 校閲経費の納品書（原本）
3. 校閲経費の請求書（原本）（社印及び代表者印の押印があること）
4. 英文校閲を受けた原稿（コピー）

※注１

本支援を受けた論文を学術雑誌に投稿後、掲載された場合は別刷またはそれに相当するものを、掲載されなかった場合はその旨の通知文を、ＡＷＡサポートセンターへ提出すること。

　B国際論文投稿費

1. **【支援対象】**

　　２０２5年4月１日以降に国際学術雑誌への掲載が決定し、申請時に他の研究費による立替払いが完了していないもの。

※２０２5年度内に納品（公開）が完了するものに限る。

※助成の対象とする「論文投稿費」は以下のものを含む。

論文投稿料、論文・表紙掲載料、Web掲載料、オープンアクセス料、別刷代など

※自身が主たる著者として経費支払いを行う場合に限る。

（例：申請者自身の口座・クレジットカードを使用して支払う、または請求書・領収書の宛名が申請者自身である場合）

※助成の対象とする「国際学術雑誌」は、原則として、以下に掲げる基準に合致するものであること。

1. 査読が行われる英文の学術雑誌であること（学会要旨は不可）。
2. 投稿規定や編集委員の情報などが英文で公開されていること。
3. 論文、もしくは論文要旨を、Ｗeb等を通じて世界の研究者が閲覧できること。
4. **【支援金額等】**

１件最大40万円まで。

１人当たり年度内１論文までの助成に限る。

1. **【応募書類】**

（１）申請書B

　　（２）経費の見積書・請求書・領収書のいずれか（コピー）

　　（３）論文が掲載される雑誌の投稿規定が記された文書のコピー

1. **【決定後の手続】**

　　本事業の立替え払い手続きは、ＡＷＡサポートセンターで行う。選考の結果採用された申請者は各自で支払いを行い、原稿の納品後速やかに下記の書類をAWAサポートセンターまで提出すること。

1. 立替払請求書
2. 経費の領収証（原本）　または　クレジットカード利用明細

領収証は「領収証」「Receipt」等の記載があり、件名、宛名、業者名、日付、金額の記載があるもの。

決済完了メールの写しは不可。クレジットカード利用明細は確定済みのもの。

1. 掲載された原稿（コピー）
2. その他関係書類（請求書、納品書等）

C学会参加費助成

1. **【支援対象】**

２０２５年４月１日以降2026年２月末日までの期間に開催される「国際学会」及び「国内学会」への参加費。

申請時に他の研究費による立替払いが完了していないもの。

※ただし参加費支払い日が２０２５年４月１日以降であるものに限る。

※申請者が研究成果発表（ポスター発表を含む）を行うこと。

※旅費の財源：学会参加に係る旅費の財源について以下の財源から支払うものに限る。

（ア）大学の研究費（イ）寄附金（ウ）私費（エ）補助金（オ）科研費

1. **【支援金額等】**

原則として、国際学会8万円まで、国内学会2万円まで。（他経費との合算での支払いは不可）

１人当たり年度内１学会までの助成に限る。

1. **【応募書類】**
2. 申請書C
3. 学会のパンフレット(写)等

学会名称、開催期間、申請者が発表することがわかる部分のコピーを提出。

申請者が発表することがわかる書類等がない場合は、支援決定後提出でも可。

1. 学会参加費の金額がわかる書類
2. **【決定後の手続】**

学会終了後、速やかに以下の書類を提出すること。

1. 領収書・参加証明書

（参加証・参加証明証と一緒になっている場合は、領収書部分を切り離して返却するため、全体のコピーを保管してください。）

1. 立替払請求書
2. クレジットカード明細書（本人名義クレジットカード：利用明細は確定済みのもの）

もしくは　振込明細書（振込で支払った場合）

振込明細書は原本が必要。ネット銀行振込に限り、WEB画面の印刷で対応。氏名、振込日、振込先、振込額が記載されていること。

1. 旅行命令（教員の研修承認願）：大学様式　：オンライン参加は不要

もしくは　教員の研修承認願（決裁済）

1. 出張報告書　：大学様式　　もしくは報告書C（私費参加等で出張報告書がない場合）

※オンライン参加の場合：Zoom等のURLやﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが通知されたメールのコピーと

受講中のパソコン等の画面のスクリーンショット(当該学会の名称、参加者氏名が確認できるもの)

1. 学会プログラム：オンライン参加は不要

研究成果発表をしたことが分かる部分のコピー

※支給金額については、飲食代、懇親会代を差し引いた額。

**文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」**

**A国際論文英文校閲費支援**

年　　　月　　　日

ＡＷＡサポートセンター長　殿

英文校閲費支援を下記のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申  請  者 | 所属部局名 分野等名 |  |
| 職　　　名 |  |
| 氏　　　名 |  |
| 連　絡　先 | 電話番号：  E-mail： |
| 論文タイトル | |  |
| 投稿(予定)学術雑誌名 | |  |
| 著者リスト  （名前・所属） | | ※申請者本人の名前に下線を引いてください。  ※co-first authorの場合はその旨を記載してください。  ※論文記載（予定）の順に全共著者を記入してください。 |
| 論文の概要及び  申請者の役割  ※申請者が執筆し、投稿する論文であることが分かるように説明してください。 | |  |
| 校閲依頼業者 | |  |
| 校閲費の金額 | | （いずれか当てはまるものに○をつけてください）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 （概算・見積もり額・請求額） |
| 英文校閲完了（予定）日 | | 年　　　月　　　日 |
| 英文校閲費用の  支払い方法 | | （いずれか当てはまるものに○をつけてください）  未払い  支払い済み：クレジットカード・送金・その他（　　　　　　　　　） |

※記入欄が不足する場合は、枠を広げてご記入願います。

**文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」**

**B国際論文投稿費（及び報告書）**

　　年　　月　　日

ＡＷＡサポートセンター長　殿

論文投稿費支援を下記のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申  請  者 | 所属部局  分野等名 |  |
| 職　　　名 |  |
| 氏　　　名 |  |
| 連　絡　先 | 電話番号：  E-mail： |
| 論文タイトル | |  |
| 論文掲載誌名 | |  |
| 著者リスト  （名前・所属） | | ※申請者本人の名前に下線を引いてください。  ※co-first authorの場合はその旨を記載してください。  ※論文記載の順に全共著者を記入してください。 |
| 掲載決定通知日 | | ※２０２5年　4月　1日以降のものに限る  　　　　年　　　月　　　日 |
| 論文公開日 | | ※公開日が決定していない場合は、予定日（時期）を記載すること  　　　　年　　　月　　　日 |
| 論文投稿費  ※論文投稿料、論文・表紙掲載料、Web掲載料、オープンアクセス料、別刷代など | | ※予算上限40万円を超える額の申請はできません。  　 （以下いずれか当てはまるものに○をつけてください）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 （概算・見積もり額・請求額） |
| 論文投稿費用の  支払い方法 | | （いずれか当てはまるものに○をつけてください）  未払い  支払い済み：クレジットカード・送金・その他（　　　） |

※記入欄が不足する場合は、枠を広げてご記入願います。

文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」

C国際学会・国内学会参加費支援事業申請書

年　　月　　日

ＡＷＡサポートセンター長　殿

　学会参加費支援を下記のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申  請  者 | 所属部局名 分野等名 |  |
| 職　　　名 |  |
| 氏　　　名 |  |
| 連　絡　先 | 電話番号：  E-mail： |
| 学会の種類 | | 国際学会　　　　　・　　　　　国内学会 |
| 学会名称 | |  |
| 主催者名 | |  |
| 開催期間 | | 年　　月　　日（　）から  年　　月　　日（　）まで |
| 開催場所 | | ※オンライン開催の場合は、オンライン開催であることを記載。 |
| 研究発表の概要 | |  |
| 旅費の財源 | | ①大学の研究費　②寄附金　③私費　④補助金　⑤科研費 |
| 参加費支払い | | 済み（　　月　　日）　　・　　未（予定：　　月頃） |
| 参加費支払い方法 | | 現金　　・　　振込　　・　　クレジットカード　※法人カードは不可。 |
| 学会参加費 | | （現地通貨）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　USD　EUR　（　　　）  （日本円）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

※欄が足りない場合は、適宜拡張してください。

※学会のパンフレット等、学会参加費のわかる書類を添付してください。